

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを

(30)
1×30

——線の右に書きなさい。

1 ひばりが美しい声で鳴いている。

2 道路にできた水たまりをどびこす。

3 げきの主役にえらばれる。

4 後ろを向いて友だちに話しかけた。

5 白地図に田や畑の記号を書きこむ。

6 ふろ上がりにつめたい麦茶を飲む。

7 チームは期待どおり勝利した。

8 相手の身になってよく考える。

9 図書室で童話の本をかりた。

10 公園の青葉が雨にぬれてきれいだ。

11 明日はいい画を見に行く予定だ。

12 店の人に商品のねだんをたずねる。

13 春にさく花を植物図かんて調べた。

14 正方形は四つの辺の長さが等しい。

15 色紙で作った箱にビー玉を入れた。

16 悪いおにをこらしめる話を読む。

17 夕方、海の近くのホテルに着いた。

18 石油や石炭は火力発電に使われる。

19 島の神社に水の神がまつられていた。

20 駅前に高いビルがならんでいる。

21 寒けがして熱が上がってきた。

22 テレビで祭りの様子を放送する。

23 去年より走るのが速くなった。

24 音楽室は校舎の二階にある。

25 道を教えてくれた人にお礼を言う。

26 お楽しみ会の計画を練り直した。

27 帰りがおそくなって家族が心配した。

28 つくえの上に本をつみ重ねる。

29 地下鉄に乗って親せきの家に行く。

30 世界大会への出場が正式に決まる。

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに
書きますか。○の中に数字を書きなさい。
(10)
1×10

宿

昔

緑

題

院

植

昭

死

問

旅

止まる——(動)く

勝つ——(負)ける

楽しい——(苦)しい

点火——(消)火

のぼす——(曲)げる

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。
(20)
2×10くさかんむり
(サ) 薬局・落とすてへん
(扌) 持ち物・指先こころ
(心) 感想・悲しみしんにょう
(辶) 遊び場・進むくるまへん
(車) 回転・軽い

——うらへつづく——

8級 A

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの () の中に漢字を書きなさい。
計算をまちがえないように注(意)する。
(20) 2×10

(医) 者にけがの手当てをしてもらう。

文具店で(習)字に使う半紙を買う。

バスは(終)点までこみ合っていた。

(次)回の大会は八月に行われる。

家の近くで水道工(事)をしている。

日曜日に近くの広場で野(球)をした。

(急)行電車がホームに入ってきた。

緑色の表紙の日記(帳)をえらんだ。

(丁)の豆ふを四つに切った。

(六) つぎの――線のカタカナを○の中の漢字と
おくりがな(ひらがな)で□の中に書きな
さい。
(10) 2×5

〈れい〉(大) オオキイ花がさく。

大きい

1 (育) 花だんでパンジーをソダテル。

育てる

2 (集) 湖のほとりに野鳥がアツマル。

集まる

3 (深) きれいな空気をフカクすいこむ。

深く

4 (整) 外出する前に服そうをトトノエル。

整える

5 (運) ぞうが鼻でりんごを口にハコブ。

運ぶ

(七) つぎの――線の漢字の読みがなを
――線の右に書きなさい。
(10) 1×10

新しいスーパーが明日開店する。

海べの町で花火大会が開かれた。

自分の考えをみんなの前で発表する。

表に出ると日ざしが強かった。

妹が母のまねをする様子がかわいい。

王様が馬に乗ってあらわれる。

根気よく細かい作業をつづける。

屋根にはとが三羽とまっている。

短時間に多くの雨がふった。

美よう院でかみを短く切った。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。
(40) 2×20

1 理科の時間に(温)度計の正しい

温

使い方を(勉)強した。

勉

2 黒(板)に書かれた文章を

板

章

ノートに書き写す。

3 姉は六時ごろには(起)きて、

起

おべんとう作りを(始)める。

始

4 町の図書(館)でかりた本は星を

館

(研)究するのに役立った。

研

5 (庭)にさいているあじさいを

庭

写真にとった。

真

6 左右の(安)全をたしかめてから

安

12 (横)だん歩道をわたる。

横

7 おじいさんから(有)名な神社の

有

お(守)りをもらった。

守

8 走り回る子犬を(追)いかけて

追

16 (息)が切れた。

息

9 明日の朝、外国の大きな(客)船が

客

18 (港)に入ってくるそうだ。

港

10 日食で太(陽)が月にかくれて、

陽

20 (暗)くなった。

暗

おわり